

#218



ヘリカーゼ、プライマーゼ、岡崎フラグメント

ー不連続 DNA 合成とプライマーの発見ー

https://l-hospitalier.github.io

2019.12

【ポリメラーゼの DNA 複製】DNA を複製するのはコーンバーグ父子*1 が発見した DNA 岡崎恒子、令治

複製フォークの進行

へ向かって進めば**ヘリカーゼ**が 2 本鎖を分離しながら(分岐点は右に進む)合成が進み図下側のリーディング鎖(先導鎖)では娘 DNA は連続的に複製。 しかし Watson-Crick

5' 図崎フラグメント

DNA合成の方向

3'
リーディング鎖

モデルの 2 本鎖 DNA は逆並行の配置で、図上側のラギング 鎖(遅れた鎖)では分岐点から遠ざかる方向に複製が進み、鋳型 DNA が短いときはす

ぐ DNA 端に達する。<mark>【岡崎フラグメントの発見】</mark>名大の<mark>岡崎令治、恒子*2</mark>夫妻は DNA ポリメラーゼの特性から複製は一部非連続に起こると考えた。複製中の DNA を 3H(ト リチウム) チミジン液中に数秒間浸した後で放射活性を測定すると 1000~2000 塩基の 短い DNA 断片(<mark>岡崎フラグメント</mark>)に放射活性を認め、数分以上浸した場合には再合 成された長い DNA 分子中に放射活性を認めた。この結果から彼らはラギング鎖では多 数の短い1本鎖 DNA の断片が不連続的に合成され、DNA リガーゼ (ligase) により1 本の DNA 鎖に再合成されると考えた。 しかし延長することしかできない DNA ポリメ ラーゼがどうして岡崎フラグメントの合成を開始できるのか?<mark>【プライマーの発見】</mark>岡 崎令治の死後、DNA 修復の際にも短鎖が発生することがわかり、短鎖 RNA が岡崎フラ グメントのプライマーである証拠が要求された。 岡崎恒子らは困難な研究を遂行、検 出された短鎖断片全体の約半数にあたる 10,11,12 塩基長の 3種の RNA プライマーが岡 崎フラグメント由来であることを証明した。 DNA 合成開始には 3'-OH 末端が必要で DNA、RNA、オリゴヌクレオチド、蛋白などが 3'-OH を提供できプライマー (primer、 下途り)となりうる。 これで岡崎フラグメント合成時には必ず**短い RNA プライマー** が作成されることが確定*3。 **①DNA ポリメラーゼⅢ**が RNA プライマーを延長 **②DNA** ポリメラーゼ I が RNA プライマーの除去と隙間の埋め ③DNA リガーゼが長い DNA 鎖 に再合成。この3段階全てで誤転写修正を行うという図式が確定した。【DNA ヘリカ



ーゼ】DNA を複製するには局所的にでも 2 本鎖をいったん分離する必要がある。 ヘリカーゼ (左図) は ATP 分解エネルギーで 2 本鎖を分離する必須酵素。 細菌ではヘリカーゼが 2 本鎖を開きながら前進するとプライマーゼがヘリカーゼと周期的に結合してプライモソームを構成、これが短い RNA プライマーを周期的に合成する。 【ヘリカーゼ/プライマーゼ阻害剤】アメナビル(ASP2151)がこの酵素の阻害薬なら極めて危険(多分無知な医者をたぶらかすキャッチコピー)。 アメナビルは 10 年前米国の治験第1相で非回復性血小板減少との因果関係が否定できず重篤な副作用で開発中止(#103参照)。 会社を変え 2017/9 日本のみ発売。 2017 年厚労省審議会議事録*4でアメナリーフの血小板減少と QT 延長関連の記述は伏せ字で詳細隠蔽。

^{*1} Arthur Kornberg は 1958 年ポリメラーゼ I を発見、1959 年 S Ochoa とノーベル賞(2006 年の RG Kornberg は長 男)。UCSF の Thomas Kornberg は次男で 1971 年 DNA ポリメラーゼ II ,Ⅲを発見(ジュリアード出のチェリスト!)。
**²写真は名大が世界に誇る<mark>岡崎夫妻</mark>。 岡崎令児は広島で被爆、1975 年白血病で死去(44歳)。 *³ Okazaki T et al., Cold Spring Harbor Quant Biol 43:203-219, 1979. *⁴ 2017/5/30 厚労省薬事・食品衛生審議会 医薬品第 2 部会;第 1 議題。